

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

・「安全で、より良いものを、より安く、より早く」という経営方針のもと、効率化と生産性の向上に取り組めます。

・社員一人ひとりが自分の仕事に誇りを持ち、環境・社会・経済に配慮した事業活動を行うことで、持続可能な地域の実現に貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	①アイドリングストップによるCO ₂ 排出量削減 ②緑の創出	①CO ₂ 排出量 2026年までに5%削減(2023年比) ②植樹の実施 2023年未実施→2026年までに実施
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	①事故防止への取り組み ②従業員のスキル向上	①労働災害事故発生件数 2023年0件→2026年まで0件継続 ②キャリアアップシステムの導入 2023年未導入→2026年までに導入
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	①ICT化による業務効率化 ②安定した雇用の確保	①ICT重機の導入台数 2023年未導入→2026年までに1台導入 ②従業員数 2023年12人→2026年までに15人

<パートナーシップ>

地域社会との繋がりや、元請業者との定期的な情報交換を通じた連携により、SDGs達成に向けて取り組みます。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。